

# 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年1月31日

上場会社名 株式会社 アドテックエンジニアリング  
 コード番号 6260 URL <http://www.adtec.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部担当  
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 水野 修  
 (氏名) 後藤 滋

TEL 03-3433-4600

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成26年3月期第1四半期の業績(平成25年10月1日～平成25年12月31日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	2,037	38.7	91	—	95	—	91	—
25年9月期第1四半期	1,468	—	△117	—	△102	—	△103	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	12.45	—
25年9月期第1四半期	△14.14	—

(注)25年9月期第1四半期の対前年同四半期増減率は、会計方針の変更に伴い遡及適用を行ったため、記載しておりません。

### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	7,908	—	3,322	—	—	42.0
25年9月期	7,781	—	3,231	—	—	41.5

(参考)自己資本 26年3月期第1四半期 3,322百万円 25年9月期 3,231百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成26年3月期の業績予想(平成25年10月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,100	—	150	—	135	—	130	—	17.72

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注)平成26年3月期は、決算期変更に伴い6ヶ月の変則決算となるため、通期業績予想は6ヶ月間の予想数値を記載しており、対前期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 有

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期1Q	8,030,000 株	25年9月期	8,030,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

26年3月期1Q	694,210 株	25年9月期	694,210 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	7,335,790 株	25年9月期1Q	7,335,790 株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期決算報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期決算報告書のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第1四半期累計期間 .....	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7
(重要な後発事象) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策を背景に円安及び株高が進み、企業収益にも改善が見られるなど景気は緩やかな回復が見られました。その一方で、新興国経済の減速など海外経済の下振れ懸念もあり、国内景気の先行きは不透明な状況で推移いたしております。

プリント配線板業界におきましては、中国を中心に廉価版スマートフォンやタブレット端末生産のための新工場への設備投資の需要が出てきております。

このような状況の中、当第1四半期累計期間の業績につきましては、売上高は、2,037,612千円(前年同期比38.7%増)、営業利益91,292千円(前年同期は117,624千円の営業損失)、経常利益95,519千円(前年同期は102,509千円の経常損失)、四半期純利益91,296千円(前年同期は103,741千円の四半期純損失)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の財政状態は、前事業年度に比べ以下の通りとなりました。

#### (資産)

流動資産は、前事業年度末に比べて185,924千円増加し、5,385,569千円となりました。これは、受取手形及び売掛金が744,570千円、その他流動資産が716,597千円増加し、現金及び預金が768,643千円、たな卸資産が506,599千円減少したことなどによるものです。

固定資産は、前事業年度末に比べて58,515千円減少し、2,523,076千円となりました。これは、有形固定資産が27,952千円、投資その他の資産が29,991千円減少したことなどによるものです。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べて127,409千円増加し、7,908,646千円となりました。

#### (負債)

流動負債は、前事業年度に比べて377,860千円減少し、2,871,972千円となりました。これは、電子記録債務が275,097千円、1年内返済予定の長期借入金が125,000千円増加し、支払手形及び買掛金が706,279千円減少したことなどによるものです。

固定負債は、前事業年度に比べて414,557千円増加し、1,714,638千円となりました。これは、関係会社長期借入金600,000千円増加し、長期借入金が183,800千円減少したことなどによるものです。

この結果、負債合計は、前事業年度に比べて36,696千円増加し、4,586,610千円となりました。

#### (純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べて90,713千円増加し、3,322,035千円となりました。これは、利益剰余金が四半期純利益により91,296千円増加したことなどによるものです。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、平成25年10月31日に公表した業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日発表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### 会計方針の変更

##### (有形固定資産の減価償却方法の変更)

従来、当社は有形固定資産の減価償却の方法について、定率法(ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備は除く)は定額法)を採用しておりましたが、当第1四半期会計期間より定額法に変更いたしました。

当社の中期計画(平成27年3月期~平成29年3月期)において、富士フィルム株式会社からの事業譲受を契機として直描式露光装置の開発・製造・販売の一層の強化を図り、長岡工場の生産量の平準化・安定化することを計画しており、また当社の親会社であるウシオ電機株式会社の中期ビジョン(平成26年3月期~平成28年3月期)では、グループ会社内での生産協力体制(当社の長岡工場を含む)の整備及び活用により、日本国内における生産量の平準化・安定化を計画しております。その結果、当社の有形固定資産が長期安定的に稼働することが見込まれる

ため、減価償却方法を定額法に変更することといたしました。

これにより、当第1四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益はそれぞれ7,407千円増加しております。

(売上計上基準の変更)

海外取引先への露光装置等の売上計上基準については、従来、船積基準によっておりましたが、当第1四半期会計期間より据付完了基準に変更いたしました。

この変更は、管理体制が整備されたことにより据付完了に関する情報の適時な把握が可能となったこと、また、当社が販売している露光装置の主力機種が従来のコンタクト式露光装置から高精度化と高生産性に対応した直描式露光装置へと移行していく中で、船積みから据付完了までの期間が長期化する傾向にあることから、売上の実態をより適切に反映させるために行うものです。

当該会計方針の変更は遡及適用され、前年四半期及び前事業年度については、遡及適用後の四半期財務諸表及び財務諸表となっております。

この結果、遡及適用を行う前と比べて、前第1四半期累計期間の営業損失、経常損失及び税引前四半期純損失はそれぞれ138,213千円減少しております。また前事業年度の期首の純資産に累積的影響額が反映されたことにより、利益剰余金の前期首残高は328,204千円減少しております。

2. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年9月30日)	当第1四半期会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,306,903	538,259
受取手形及び売掛金	1,040,584	1,785,154
商品及び製品	7,975	8,136
仕掛品	2,215,637	1,651,207
原材料	428,255	485,924
その他	200,289	916,887
流動資産合計	5,199,644	5,385,569
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,720,571	1,697,379
土地	571,287	571,287
その他(純額)	107,073	102,313
有形固定資産合計	2,398,932	2,370,980
無形固定資産	17,147	16,576
投資その他の資産	165,511	135,519
固定資産合計	2,581,591	2,523,076
資産合計	7,781,236	7,908,646
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,983,705	1,277,425
電子記録債務	88,988	364,085
短期借入金	100,000	-
1年内返済予定の長期借入金	690,300	815,300
未払法人税等	4,232	3,220
賞与引当金	-	54,093
製品保証引当金	26,784	28,518
その他	355,823	329,330
流動負債合計	3,249,833	2,871,972
固定負債		
長期借入金	625,300	441,500
関係会社長期借入金	650,000	1,250,000
資産除去債務	7,773	7,794
その他	17,007	15,344
固定負債合計	1,300,081	1,714,638
負債合計	4,549,914	4,586,610

(単位:千円)

	前事業年度 (平成25年9月30日)	当第1四半期会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,661,000	1,661,000
資本剰余金	2,044,795	2,044,795
利益剰余金	162,058	70,761
自己株式	309,583	309,583
株主資本合計	3,234,153	3,325,450
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,831	3,414
評価・換算差額等合計	2,831	3,414
純資産合計	3,231,321	3,322,035
負債純資産合計	7,781,236	7,908,646

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)
売上高	1,468,789	2,037,612
売上原価	1,110,311	1,544,651
売上総利益	358,478	492,960
販売費及び一般管理費	476,103	401,668
営業利益又は営業損失( )	117,624	91,292
営業外収益		
受取利息	138	0
受取配当金	498	390
助成金収入	-	5,019
原子力立地給付金	6,498	6,300
為替差益	9,080	179
保険解約返戻金	5,468	-
その他	1,185	455
営業外収益合計	22,868	12,344
営業外費用		
支払利息	7,753	8,116
その他	0	0
営業外費用合計	7,753	8,116
経常利益又は経常損失( )	102,509	95,519
特別損失		
固定資産売却損	460	-
ゴルフ会員権売却損	-	3,433
特別損失合計	460	3,433
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失( )	102,970	92,085
法人税、住民税及び事業税	810	810
法人税等調整額	38	20
法人税等合計	771	789
四半期純利益又は四半期純損失( )	103,741	91,296

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期累計期間(自平成24年10月1日至平成24年12月31日)及び当第1四半期累計期間(自平成25年10月1日至平成25年12月31日)

当社の報告セグメントは「装置販売事業」及び「商品販売代理事業」ですが、「装置販売事業」による割合が高く、全セグメントの売上高及び営業利益の金額の合計額に占める割合が大きいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(重要な後発事象)

1. 富士フィルム株式会社からの事業の一部譲受及び業務提携の解消

(1) 概要及び目的

当社は平成25年11月13日開催の取締役会決議に基づき、同日付で富士フィルム株式会社からプリント配線板向け直描式露光装置の設計・販売・保守に関する事業を譲り受ける旨の事業譲受契約を締結し、平成26年1月1日に当該事業を譲り受けました。これに伴い事業譲受日をもって富士フィルム株式会社との業務提携につき発展的な解消いたしました。

同社からプリント配線板向け直描式露光装置の設計・販売・保守に関する事業を譲り受けることで、従来からの海外顧客へのプリント配線板向け直描式露光装置の販売に加えて、国内顧客に対する販売及び製造ならびに露光エンジンの開発、製造まで行うことになり、収益性の向上や顧客ニーズへの迅速な対応が可能になるため、当該事業譲受及びこれに伴う業務提携の解消が当社の企業価値の向上に資するものであると判断し、今回の事業の譲り受けに至りました。

(2) 譲り受ける相手会社の名称

富士フィルム株式会社

(3) 譲り受ける事業の内容

- ・直描式露光装置の設計・販売及び保守
- ・直描式露光装置における露光エンジンの開発及び製造

(4) 解消する業務提携の内容

- ・デジタル露光装置(1)に関する製造委託基本契約(2)
- ・デジタル露光装置(1)に関する独占的販売取引基本契約(韓国)(2)
- ・デジタル露光装置(1)に関する販売取引基本契約(台湾・中国)(2)

1 - 上記各契約は、第30期有価証券報告書「第一部 企業情報 第2.事業の状況 5.経営上の重要な契約等」において記載している契約です。なお、「デジタル露光装置」は「直描式露光装置」と同義です。

2 - 富士フィルム株式会社からの事業譲受に伴い上記各契約が解消された後は、当社が自社製品として直描式露光装置の製造・販売を行う予定です。

(5) 譲受価額 約27億円(3)

決済方法 現金にて決済予定

3 - 事業譲受期日の譲受資産の帳簿価額及び譲受日後の資産査定の結果で変動する可能性があります。また、譲受価額のうち約4億円は、事業譲受期日から6年間における、当社による直描式露光装置の製品販売量に応じて最終の支払額が確定します。

(6) 譲り受ける資産・負債の額

資産の額は算定中です。譲り受ける資産は、棚卸資産、有形固定資産及び無形固定資産を予定しております。負債は譲り受けません。

(7) 譲受の時期

平成26年1月1日 事業譲受日

2. 多額な資金の借入

平成25年12月20日開催の取締役会において、当社は富士フィルム株式会社からの事業の一部譲受のための資金調達を目的として総額28億円の借入を行うことを決議し、借入を行いました。

- (1) 資金の用途 : 事業譲受資金
- (2) 借入先の名称 : ウシオ電機株式会社
- (3) 借入金額 : 総額28億円( 6億円、 22億円)
- (4) 借入実行日 : 平成25年12月20日( 6億円)  
: 平成26年1月31日( 22億円)
- (5) 最終返済期日 : 平成32年12月20日( 6億円)  
: 平成33年1月31日( 22億円)
- (6) 担保状況 : 無担保・無保証